



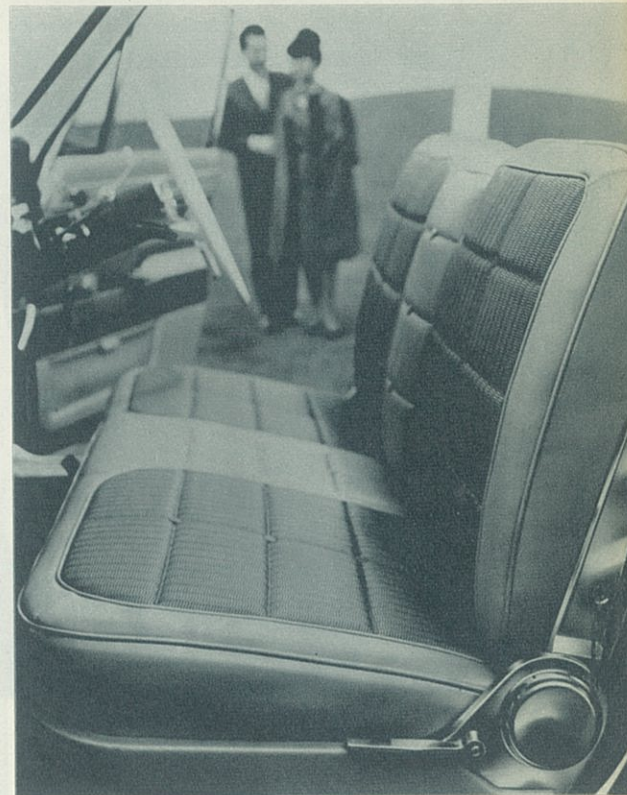
## デボネア

昨年の第10回全日本自動車ショーに出品され 好評を博した三菱デボネアが さらに改良を加え 7月発売を前に5月26日発表された この車は2000ccクラスでは性能 スタイル共 国産最高をねらい 今までの国産車にない新しいイメージをうち出している チーフデザイナーが元GMのデザイナーであるハンス・S・プレッツナーであるためか アメリカ車に似ているが非常にたく 凛々としたコンチネンタルを感じさせる程である

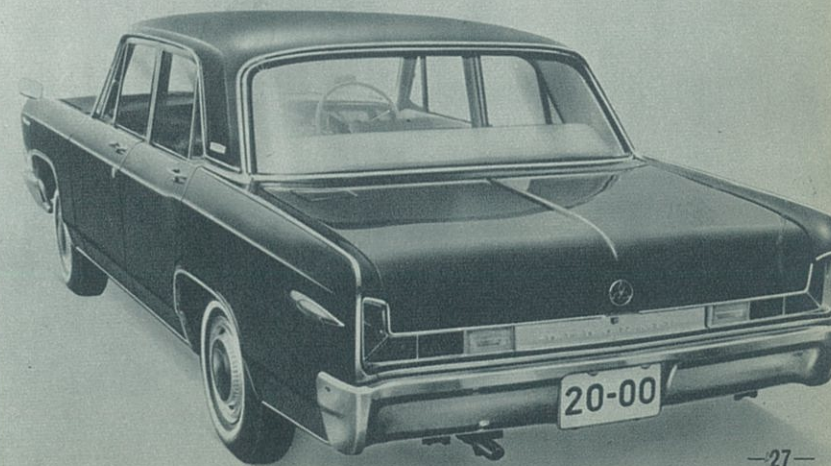
新しく設計された 直列6気筒 OHV (ハイカムシャフト) エンジンは 2バレルツインキャブレターとデュ

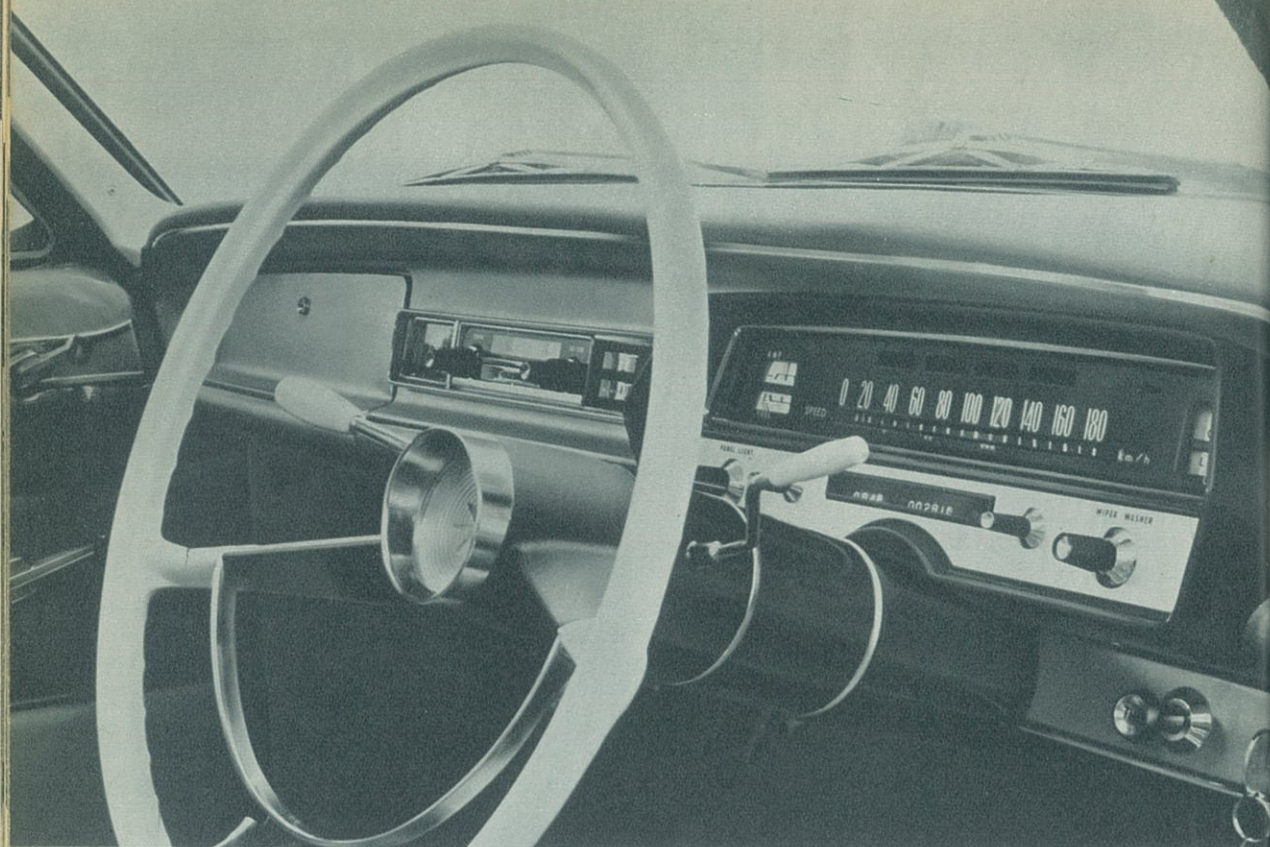
アルエキゾーストマニフォールドを備え 105psをマークする このエンジンで目新しいことは 国産初のナイロン製冷却ファンをそなえ かつ 冷却水温作動のファンクラッチを備えていることだろう

室内はフロントシート リヤシート 共に十分なスペースを持ち レッグスペースを広くとっている 又運転手付きで乗る車であるため リヤシートを優先しているのはいたしかたあるまい トランクは非常に深く底はへんべいで使いやすい これは ガソリンタンクをリヤシート裏へ設けたことに起因している 現金正価 1,250,000円



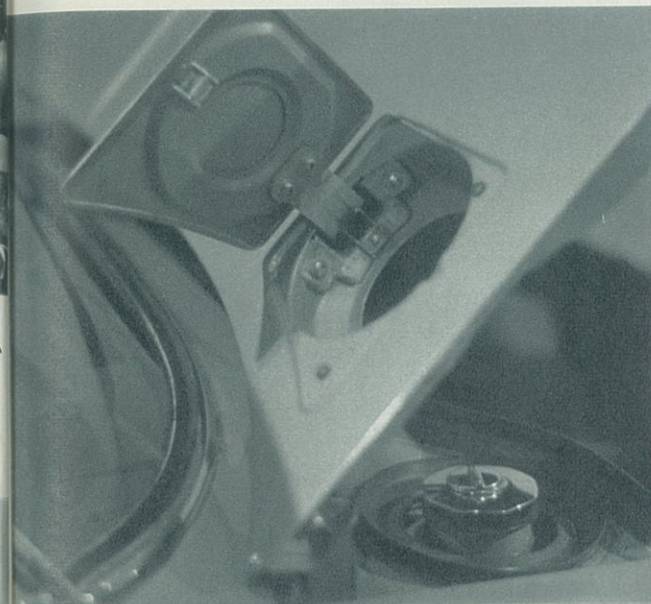
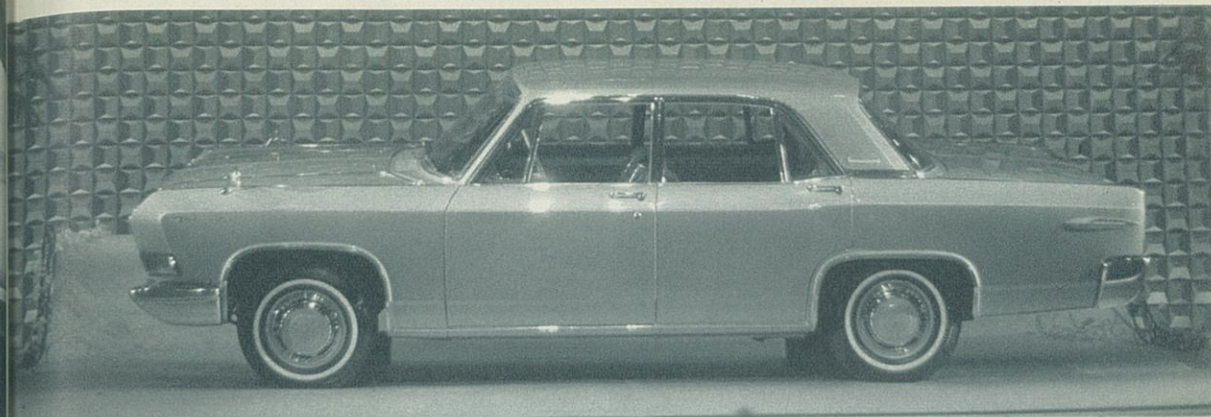
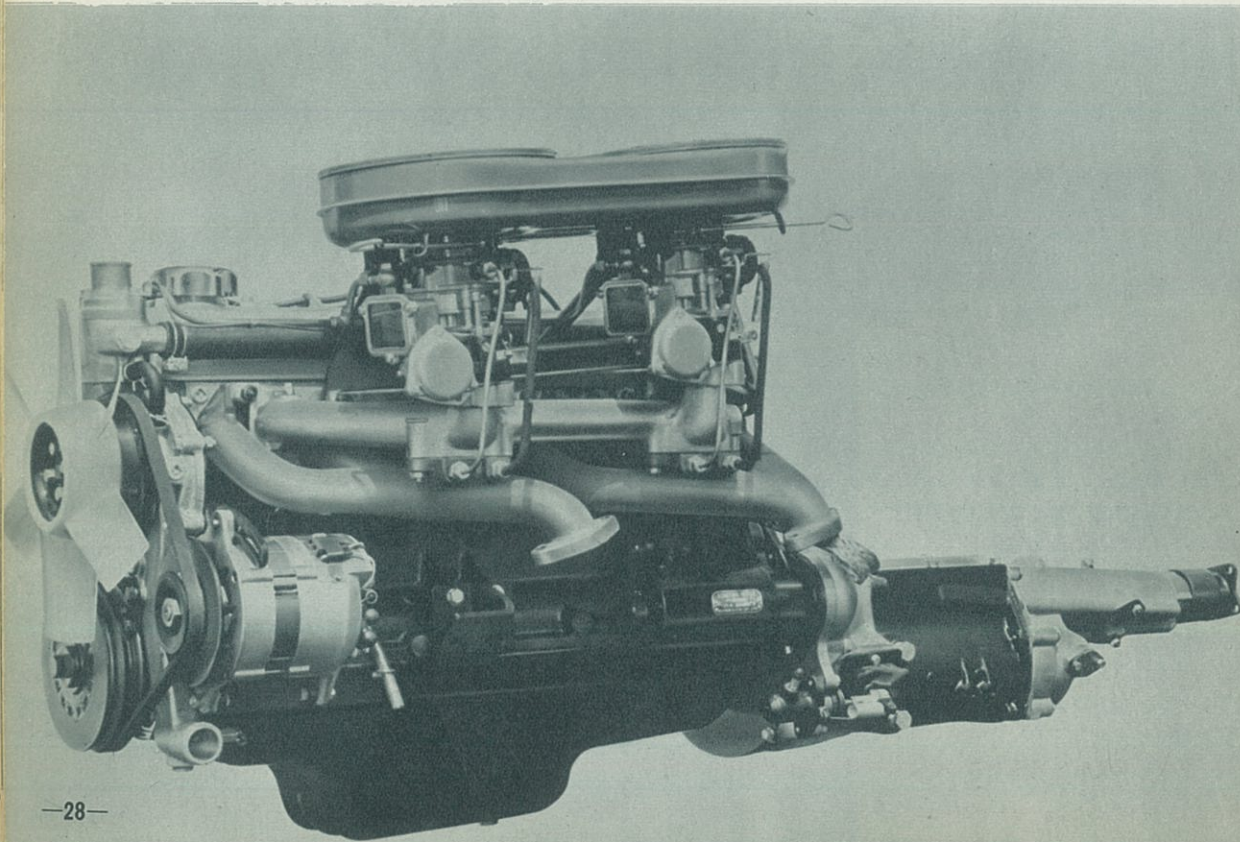
オプションで付くリクライニングシート 居住性に細心の注意がはられているのがうかがわれる



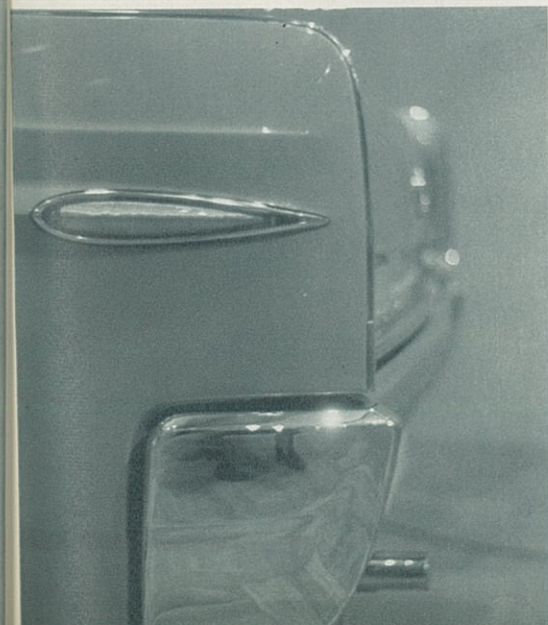


ステアリングはリサーキュレーティングボール式でクラッシュパッドを採用 大きな横位置の速度計は見易い

2バレルツインキャブとデュアルエキゾーストマニホールド ファンは騒音を小さくするためにナイロン製



リヤ サイドフラッシャー



三菱デボネア (A30) 主要諸元  
 全長 4,670 全巾 1,690 全高 1,465 (客室)長さ 1,950 巾 1,430 高さ 1,155 軸距 2,690 (輪距)前 1,360 後 1,380 最低地上高 180 各mm 車輻重量 1,330kg 乗車定員 6名 最高速度 155km/h 登坂能力 40% 最小回転半径 5.3m 制動距離 14m/50km/h 燃費 14.5 km/l  
 エンジン型式 K E 64 種類水冷 4 サイクル直列 6 気筒 弁配置 O.H.V 排気量 1,991cc 内径×行程(mm) 80×66 最高出力 105ps/5,000rpm 最大トルク 16.5m·kg/3,400 rpm タイヤ 7.00-13-4p または 6p

